

+++++

# 平成 20 年度 事 業 報 告 書

+++++

学校法人 川 村 学 園

# 平成 20 年度 事業 報告 書

## < 目 次 >

### 1 法人の概要

1 - 1 設置する学校・学部・学科等

1 - 2 当該学校・学部・学科等の入学定員，学生数の状況

1 - 3 役員 の 概 要

1 - 4 教 職 員 の 概 要

### 2 事業の概要

・ 当該年度の主な事業の概要・目的・計画・進捗状況等

### 3 財務 の 概 要

・ 経年比較

# 1 法人の概要

## 1 - 1 設置する学校・学部・学科等

川村学園女子大学	大学院	人文科学研究科
	文学部	国際英語学科 史学科 心理学科
	教育学部	情報コミュニケーション学科 (平成20年度学生募集停止) 社会教育学科 幼児教育学科 児童教育学科 (平成20年度増設)
	人間文化学部	日本文化学科 観光文化学科 生活文化学科
川村高等学校	全日制課程	普通科
川村中学校		
川村小学校		
川村幼稚園		
川村学園女子大学附属保育園		

1 - 2 当該学校・学部・学科等の入学定員，学生数の状況

		平成20年度										平成21年度									
		(平成20年5月1日 現在)										(平成21年5月1日 現在)									
		入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	収容定員	学生数		学級数	卒業者数	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	収容定員	学生数		学級数	
女子	男子							女子	男子												
大 学 院	心理学専攻	10	40	36	19	17	20	34	2	19	10	30	29	16	14	20	30	1			
	生涯学習専攻	5	1	1	1	1	10	3	0	2	5	3	3	1	1	10	1	1			
	比較文化前期	5	2	2	2	1	10	3	0	2	5	2	2	2	2	10	3	0			
	比較文化後期	3	0	0	0	0	9	0	0	0	3	0	0	0	0	9	0	0			
	計	23	43	39	22	19	49	40	2	23	23	35	34	19	17	49	34	2			
大 学 部	国際英語学科	70	79	70	68	37	280	195	55	70	92	78	59	34	280	162					
	史学科	50	100	89	70	45	200	203	49	50	113	97	70	48	200	192					
	心理学科	80	165	141	95	66	320	310	88	80	156	134	92	65	320	278					
	計	200	344	300	233	148	800	708	192	200	361	309	221	147	800	632					
教 育 学 部	情報コミュニケーション学科	<平成20年度より募集停止>					140	104	30	<平成20年度より募集停止>					80	72					
	社会教育学科	60	55	50	45	24	240	188	61	60	67	58	38	26	240	148					
	幼児教育学科	100	200	177	137	99	380	398	90	100	173	150	116	81	400	383					
	児童教育学科	40	61	50	36	14	40	14	0	40	72	57	30	16	80	30					
	計	200	316	277	218	137	800	704	181	200	312	265	184	123	800	633					
人 間 文 化 学 部	日本文化学科	50	95	86	57	35	210	178	53	50	66	52	31	17	210	133					
	観光文化学科	70	80	68	54	30	294	178	61	70	69	61	39	24	294	139					
	生活文化学科	80	112	99	84	54	330	313	92	80	107	94	64	44	330	259					
	計	200	287	253	195	119	834	669	206	200	242	207	134	85	834	531					
計	623	990	869	668	423	2,483	2,121	2	602	623	950	815	558	372	2,483	1,830	2				
高 等 学 校	400	151	148	147	144	1,200	436	12	145	400	147	147	145	144	1,200	432	12				
中 学 校	400	204	158	150	120	1,200	431	12	147	400	341	164	155	123	1,200	401	12				
小 学 校	120	210	182	147	116	720	682	18	97	120	172	143	138	109	720	691	18				
幼 稚 園	60	79	72	53	48	160	133	0	6	45	60	77	74	55	48	160	133	0			
保 育 園						90	44	43	6	21						90	47	37	6		
合 計	1,603	1,634	1,429	1,165	851	5,853	3,847	45	54	1,057	1,603	1,687	1,343	1,051	796	5,853	3,534	39			
									3,892									3,573			

### 1 - 3 役員 の 概 要

第1号理事 (理事長)	川 村 正 澄	川村学園副学園長、川村学園女子大学学長 川村小学校校長
第3号理事	川 村 澄 子	川村学園学園長
第3号理事	町 田 英 一	
第3号理事	川 村 俊 夫	
第3号理事	西 村 和 子	川村学園女子大学図書館長、川村幼稚園園長
第3号理事	辻 岡 昭	
第3号理事	奥 田 眞 丈	
第2号理事	原 宏	
第3号理事	元 木 健	
第3号理事	坂 野 常 隆	
第3号理事	上 田 常 恭	
監 事	樋 口 正 俊	
監 事	石 川 宏	

1-4 教職員の概要

	平成20年度 (平成20年5月1日 現在)						平成21年度 (平成21年5月1日 現在)					
	本務 教員	非常 勤教員	本務 職員	現業 用務員	非常 勤職員	合 計	本務 教員	非常 勤教員	本務 職員	現業 用務員	非常 勤職員	合 計
大学	102	125	60	0	10	297	94	122	55	0	10	281
高等学校	22	19	8	1	8	58	20	24	11	1	9	65
中学校	24	4	9	0	2	39	24	3	8	0	6	41
小学校	28	8	10	0	1	47	29	7	10	0	1	47
幼稚園	10	0	2	0	0	12	9	1	2	0	0	12
保育園	/		11	0	9	20	/		10	0	11	21
法人			12	2	3	17			10	1	4	15
合計	186	156	112	3	33	490	176	157	106	2	41	482

## 2 事業の概要

- ・ 当該年度の主な事業の概要・目的・計画・進捗状況等

### 川村学園女子大学

#### 教育学部児童教育学科設置

情報コミュニケーション学科を平成20年4月募集停止。幼稚園、中学校、高等学校教員養成課程を備える教育学部に小学校教員養成課程をもつ児童教育学科を設置し、初等教育及び中等教育教員養成体系の充実をはかった。

#### 4期工事（我孫子キャンパス新校舎建築工事）及び既存校舎改修工事について

学園創立85周年記念事業として平成18年10月24日に地鎮祭を挙行し着工した4期工事（我孫子キャンパス新校舎建築工事）は、平成20年4月11日に竣工式を挙行した。概要は以下のとおり。

コンクリート造一部鉄骨造 地上5階 塔屋0階建

建築面積 1,809.69 m<sup>2</sup> 延床面積 6,042.58 m<sup>2</sup>

1階：食堂・厨房・ホールラウンジ

2階：乳児保育室・音楽室・ピアノ練習室・多目的室・大教室

3階：食品化学実験室・家庭科室・図工室・理科室

4階：調理実習室・試食室・食品加工室・集団給食室・メモリアルコーナー

屋上：テラス

総工費 2,065,221,900 円

また、これに伴い、既存の2号館1階学生食堂を事務スペースに改修し、従来の学務部教務課、学生課、就職課、入試広報課を一カ所に集約し学生サービスを主体とする学生支援オフィスとした。そして、1号館1階の教務課、学生課、入試広報課事務室を改修し、学生のためのSA（スチューデントアドバイザー）センターとした。1号館2階の就職課事務室を教育学部児童教育学科学生研究室に改修した。

#### 人間文化学部生活文化学科我孫子校舎へ移転（1年次生）

平成20年4月入学の1年次生から、我孫子校舎へ移転、平成22年4月に全学年我孫子校舎へ統合予定。

#### 入試体制の強化

広報業務、入試業務の強化。AO相談、高校訪問等の充実を図った。

#### 学生支援体制の構築（2号館改修工事含む）

修学支援、学生生活支援体制を強化し、学生生活の充実、生活情報の広報、就職活動、健康問題のサポート等を支援した。

#### SA（スチューデントアドバイザー）の活動

1号館1階 SA センターにおいて学部・学科・講義の枠を越え、学生たちの主体的な語らいの場・交流の場を提供するとともに、多くの学生が SA を経験することにより、参加意欲・コミュニケーション能力の育成に資する場とする。楽しみの発信基地として企画・立案・運営することにより、学生の活力をもとに仲間同士を感じることが出来るキャンパスのコミュニティーを創造していく。センターの快適性の維持、広く学生を招き履修、実習や就職活動のことなど気軽な会話と上級生・下級生及び同級生同士のコミュニケーション促進を促す。日常的プチ・イベント関係の企画、各種レクリエーションの提案、学生生活に役立つ講座の企画、課外活動団体の日常的発表展示や演舞等の企画コーディネート等を考えている。40名の学生が SA に登録をした。

#### 心理相談センターの充実（7号館改修工事）

大学院人文科学研究科心理学専攻が（財）日本臨床心理士資格認定協会より第1種指定を受けたことに伴い、7号館1階南側ブロックの教室を協会の指導に即した施設設備内容の心理相談センターに改修した。また、大学院心理学専攻の学生の実習の場とするとともに、専任のインターカーを配置して月曜日から土曜日まで外部に開かれた相談業務を行っている。

#### 新駐輪場設置

大学4期工事における設置。学生生活の向上、充実を図った。



### 学長、副学長、学部長及び学科長の任命について

学長	川村正澄（再任）
副学長	川端香男里（再任）
文学部 学部長	熊谷園子（再任）
教育学部	
児童教育学科長	坂口早苗（新任）
社会教育学科長	二上政夫（新任）
情報コミュニケーション学科長	原田耕平（新任）
人間文化学部 学部長	北村浩一郎（再任）
日本文化学科長	野村文子（再任）
観光文化学科長	豊川洋（再任）
生活文化学科長	永吉道子（再任）

### 学則の改定について

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学学則改定

第2条、第30条、第30条の2及び第39条

情報コミュニケーション学科の平成20年4月募集停止及び児童教育学科設置に伴う変更、追加

別表 共通教育科目

情報関連科目のカリキュラム変更、追加

別表 外国語科目

外国語会話科目の分割

別表 健康スポーツ科目

児童教育学科設置に伴う科目名変更

別表 専門科目1 . 文学部 国際英語学科

一部、選択必修から選択科目への変更

別表 専門科目 2 . 教育学部 幼児教育学科 児童教育学科 社会教育学科

情報コミュニケーション学科の平成20年4月募集停止及び児童教育学科設置に伴うカリキュラム変更、追加

別表 専門科目 3 . 人間文化学部 日本文化学科

日本語関連科目の充実をはかるための科目追加

別表 教職に関する専門科目

情報コミュニケーション学科の平成20年4月募集停止及び介護等体験科目の単位化に伴うカリキュラム変更、追加

別表 XI 保育士に関する専門教育科目

児童教育学科設置に伴う科目名変更

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学大学院学則改定

別表 1 . 人文科学研究科 生涯学習学専攻

担当者変更による科目名変更

別表 1 . 人文科学研究科 生涯学習学専攻

専修免許状取得に必要な科目内容の充実、強化をはかるための科目追加

平成21年4月1日施行 川村学園女子大学大学院学則改定

別表 学費等 (年次進行)

授業料 678,000 円 696,000 円

#### 規程の改定について

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学入学試験委員会規程

第4条

委員長の選出方法の変更

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学教職課程委員会規程

第4条

委員長の選出方法の変更

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学教務委員会規程

第4条

委員長の選出方法の変更

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学学生委員会規程

附則

委員長の選出方法の変更

平成20年4月1日施行 川村学園女子大学広報委員会規程

第4条

委員長の選出方法の変更

川 村 高 等 学 校

教育課程について

1. 言語活動の充実、伝統と文化を尊重する道徳教育等を盛り込んだ高校指導要領改定案に基づき、カリキュラム検討委員会を設置し、検討に入った。
2. 教科の補習の充実  
英語・数学の基礎の定着を図るために年間指導計画をたて、実施した。
3. 視聴覚教育  
平成20年度は「東儀秀樹『東儀とBAO』」と「ウィーン・フーゴ三重奏曲」を当校大講堂において実施した。

#### 4. 体験学習・研修旅行

1年「共生」をテーマに、10月に2泊3日で、館山・九十九里方面で実施した。

平成20年度は一部コースを変更して行った。

2年「平和」をテーマに、10月に4泊5日で倉敷・広島方面で実施した。

#### 防災・防犯訓練・研修について

平成20年度は、不審者対応訓練・教職員を対象とした防犯研修や事故対応能力研修を実施した。また、小中高合同での通学組合下校訓練を初めて実施した。

#### 学校評価について

教育活動等の成果を検証し、必要な支援・改善を行うことにより生徒がより良い教育活動を楽しむよう学校運営の改善と発展を目指し、平成19年度に設置した学校評価対策委員会において学校評価及び自己評価実施に向けて始動した。教員の研究授業、家庭へのアンケート等具体的な取組みも重ねた。

### 川 村 中 学 校

#### 教育課程について

1. 基礎基本を重視する姿勢を全面的に打ち出した次期指導要領に基づきカリキュラム検討委員会を設置し、検討に入った。

2. 教科の補習の充実

昨年度に引続き英語、数学で放課後実施した。

3. 視聴覚教育

平成20年度は「東儀秀樹『東儀とBAO』」と「ウィーン・フーゴ三重奏曲」を当校大講堂において実施した。

4. 体験学習・研修旅行

1年 1年生は「土」をテーマに蓼科にて総合的な学習として、ラベンダースティック作り・酪農体験・桃の収穫体験を実施した。

2年 2年生は夢科学習の一部を見直し、平成20年度は7月に「水」に関する学習の一環として黒部ダムの見学と、高層湿原のある梅池高原で動植物観察をしながらのトレッキングを実施した。

3年 3年生は1・2年に行った総合的な学習の集大成として東北地方「十和田湖・白神山地・遠野ふるさと村など」への修学旅行を実施した。

#### 食品の安全確認の徹底について

献立検討委員会による食品の安全確認の徹底をより強化するとともに、食材調達連絡確認項目を加え、これまで以上に安全安心かつおいしい会食の提供を目指した。

#### 防災・防犯訓練・研修について

平成20年度は、不審者対応訓練・教職員を対象とした防犯研修や事故対応能力研修を実施した。また、小中高合同での通学組合下校訓練を初めて実施した。

#### 学校評価について

教育活動等の成果を検証し、必要な支援・改善を行うことにより生徒がより良い教育活動を享受できるよう学校運営の改善と発展を目指し、平成19年度に設置した学校評価対策委員会において学校評価及び自己評価実施に向けて始動した。教員の研究授業、家庭へのアンケート等具体的な取組みも重ねた。

### 川 村 小 学 校

1. 平成23年度「学習指導要領改訂」完全実施に向けカリキュラム委員会を中心に検討を重ね、移行期間である平成21年度第1・第3土曜日を登校する旨学則変更をし、東京都に届出を行った。また、各教科ごとさらなる検討を積み、次年度以降の方向性を見極めるよう計画内である。
2. 「心のノート」を活用した道徳教育の推進に努めた。
3. 側溝での怪我をなくすため、側溝の改修を行った。
4. 9月1日に、小学校・中学校・高等学校による全校通学組合下校を実施し、万が一の非常事態対応訓練として成果を得た。来年度以降も、継続予定である。

5. 献立検討委員会による食品の安全確認をより強化するとともに、食材調達経路確認項目を加え、これまで以上に安全安心かつおいしい会食の提供を目指した。また、食器の買い替え等も順次手掛けるよう進めている。
6. 学校評価については、検討委員会を軸に教育目標・教育課程・学習指導・安全管理・健康管理・組織運営等の項目に沿った様々な角度からの検討を重ね、さらに次年度への継続を促した。

## 川 村 幼 稚 園

1. 季節の寒暖を考慮し、行事实施時期を見直した結果、夏日に近い気温上昇が続く9月敬老の日前後に行ってきたキンダーファミリーパーティー（運動会）を、9月下旬週末に変更。また、平成21年度の新しい取組みの検討も行った。
2. 幼稚園教育要領改訂に向け、外部研修に参加しその成果を内部研修として活用した。
3. 夏期休業期間を利用して、人工芝施工園庭改修工事を実施。
4. 献立検討委員会による食品の安全確認の徹底をより強化するとともに、食材調達経路確認項目を加え、これまで以上に安全安心かつおいしい給食の提供を目指した。
5. 園児の安全を守るため、登・降園時および園児の生活時間帯すべての警備を、総合警備保障による警備員体制とした。
6. 学校評価および自己評価実施に向けても、外部研修会に参加し、今後の方向を見極めるよう努めた。

## 川村学園女子大学附属保育園

川村学園の建学の精神である「感謝の心を大切」にすることに基づき、きめ細やかな保育に努めた。

## 保育時間について

通常保育は「午前8時30分～午後4時30分」を基本として行い、それに加えて次の事業を行った。

延長保育：保護者の事情を考慮のうえ行う。通常保育の前後の時間「午前7時～8時30分・午後4時30分～7時」の範囲内で、保護者の事情を考慮した保育を実施した。

一時保育：保護者の就労支援や、育児の軽減を図る一時的対応策の保育を実施した。

育児明保育：育児休業等の終了後、年度途中入所を確保できる予約制度を実施した。

#### 地域社会との連携について

夕涼み会（8月）・運動会（10月）・世代間交流事業（11月遠足・航空科学博物館）などの行事において、高齢者福祉施設や、園児の保護者の方々との連携、川村学園女子大学学生の協力で実施することができた。

我孫子市内の小中学校生徒の職場体験（6月～10月・5回）を受け入れ、地域との交流を図ることができた。

#### 法 人 ・ 学 園

#### 寄附行為の変更について

川村学園女子大学教育学部児童教育学科の増設に伴い、寄附行為第4条（設置する学校）に同学科を追加して、平成20年4月1日より施行した。

（平成20年3月28日 理事会 可決）

#### 規程の制定及び改定について

「会計処理基準」

大学児童教育学科設置に伴う改定を行い、平成20年4月1日から施行した。

「財務情報の公開に関する規程」の制定

平成20年度の事業報告書、収支計算書、財産目録等から本学園のホームページで公開するため制定し、平成21年4月1日から施行することとした。

「教職員研修規程」の改定

教育職員免許状更新講習実施に伴う改定し、平成 21 年 4 月 1 日から施行することとした。

「教職員研修規程施行細則」の制定

教育職員免許状更新講習実施に伴う改定し、平成 21 年 4 月 1 日から施行することとした。

**学園長の辞任及び任命について**

川村澄子学園長より、一身上の都合により学園長を平成 21 年 3 月 31 日付で辞任したい旨の意向があったためこれを受任し、その後任として川村正澄副学園長を寄附行為施行規則第 7 条第 2 項の規定に基づき任命し、平成 21 年 4 月 1 日付で就任することとした。  
(平成 21 年 1 月 9 日 理事会 可決)



### 3 財務の概要

資金収支の状況

(単位:千円)

科 目		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	4,005,171	3,885,866	3,711,959	3,606,285	3,273,092
	手数料収入	59,160	50,488	46,370	40,983	37,827
	寄付金収入	138,911	124,748	124,816	166,368	146,074
	補助金収入	726,813	751,047	725,949	728,121	699,168
	資産運用収入	37,168	94,873	91,254	94,651	105,978
	資産売却収入	0	0	280,000	2,058,000	0
	事業収入	19,767	21,485	74,569	84,046	82,742
	雑収入	3,921	4,879	4,071	10,894	6,953
	借入金等収入	0	400,000	500,000	0	0
	前受金収入	659,774	624,929	565,834	462,625	464,230
	その他の収入	23,740	251,295	5,679	267,375	257,199
	資金収入調整勘定	713,251	663,604	630,054	572,819	470,441
	前年度繰越支払資金	4,459,765	4,744,017	5,291,626	5,424,385	6,435,975
	合 計	9,420,939	10,290,023	10,792,073	12,370,914	11,038,797
支出の部	人件費支出	3,290,349	3,238,804	3,067,317	3,052,072	3,359,079
	教育研究経費支出	621,969	643,459	614,377	642,436	684,690
	管理経費支出	190,439	236,850	253,444	271,445	240,411
	借入金等利息支出	12,649	14,313	16,396	19,903	16,536
	借入金等返済支出	230,588	155,588	193,916	241,600	231,500
	施設関係支出	89,399	616,434	1,042,781	812,858	732,130
	設備関係支出	49,929	58,507	56,779	57,918	232,467
	資産運用支出	94,656	54,671	61,720	686,044	146,920
	その他の支出	258,953	200,786	229,976	365,348	198,612
	資金支出調整勘定	162,009	221,017	169,016	214,685	538,578
	次年度繰越支払金	4,744,017	5,291,626	5,424,385	6,435,975	5,735,030
	合 計	10,116,960	10,290,021	10,792,075	12,370,914	11,038,797

## 消費収支の状況

(単位:千円)

科 目		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
消費 収入 の 部	学生生徒等納付金(ア)	4,005,171	3,885,866	3,711,959	3,606,285	3,273,092
	手数料	59,160	50,488	46,370	40,983	37,827
	寄付金(イ)	144,470	131,731	126,122	168,369	148,471
	補助金(ウ)	726,813	751,047	725,949	728,121	699,168
	資産運用収入	37,168	94,873	91,254	94,651	105,978
	資産売却差額(エ)	0	0	0	1,953,121	0
	うち、有価証券売却差額	0	0	0	0	0
	事業収入	19,767	21,485	74,569	84,046	82,742
	雑収入	3,921	4,879	4,071	10,894	6,953
	合計(オ)	4,996,470	4,940,369	4,780,294	6,686,470	4,354,231
基本 金 組 入 の 部	基本金組入額(カ)	205,665	900	880	921,031	1,073,545
	(第1号基本金組入額)	205,315	0	0	320,211	1,072,905
	(第2号基本金組入額)	0	0	0	600,000	0
	(第3号基本金組入額)	350	900	880	820	640
	(第4号基本金組入額)	0	0	0	0	0
消費収入(オ-カ)(キ)	4,790,805	4,939,469	4,779,414	5,765,439	3,280,686	
消費 支出 の 部	人件費(ク)	3,313,539	3,188,721	3,075,642	3,063,204	3,151,518
	教育研究経費(ケ)	1,294,097	1,288,053	1,197,412	1,254,924	1,320,187
	うち、減価償却	672,074	644,551	583,035	612,487	635,168
	管理経費(コ)	292,821	338,717	389,482	355,411	335,801
	うち、減価償却	102,284	101,867	135,968	83,966	95,390
	借入金等利息(サ)	12,649	14,313	16,396	19,903	16,536
	資産処分差額(シ)	2,388	161,143	467,438	185,995	3,119
	うち、有価証券処分差額	0	0	0	0	0
	うち、有価証券評価差額	0	0	0	0	0
	徴収不能引当金繰入額 (又は徴収不能額)(ス)	2,249	2,186	4,358	5,176	5,222
消費支出合計(セ)	4,917,743	4,993,133	5,150,728	4,884,613	4,832,383	
当年度消費収入超過額(キ-セ) (又は当年度消費支出超過額)	126,938	53,664	371,314	880,826	1,551,697	
前年度繰越消費収入超過額 (又は前年度繰越消費支出超過額)	2,201,821	2,328,759	981,260	1,013,958	133,132	
(何) 年度消費支出準備金繰入額	0	0	0	0	0	
(何) 年度消費支出準備金取崩額	0	0	0	0	0	
基本金取崩額	0	1,401,163	338,616	0	0	
翌年度繰越消費収入超過額 (又は翌年度繰越消費支出超過額)	2,328,759	981,260	1,013,958	133,132	1,684,829	
帰属収支差額(オ)-(セ)	78,727	52,764	370,434	1,801,857	478,152	
[(オ)-(イ)-(エ)]-[(セ)-(シ)-(ス)]	61,106	21,166	24,760	128,462	618,282	

## 貸借対照表

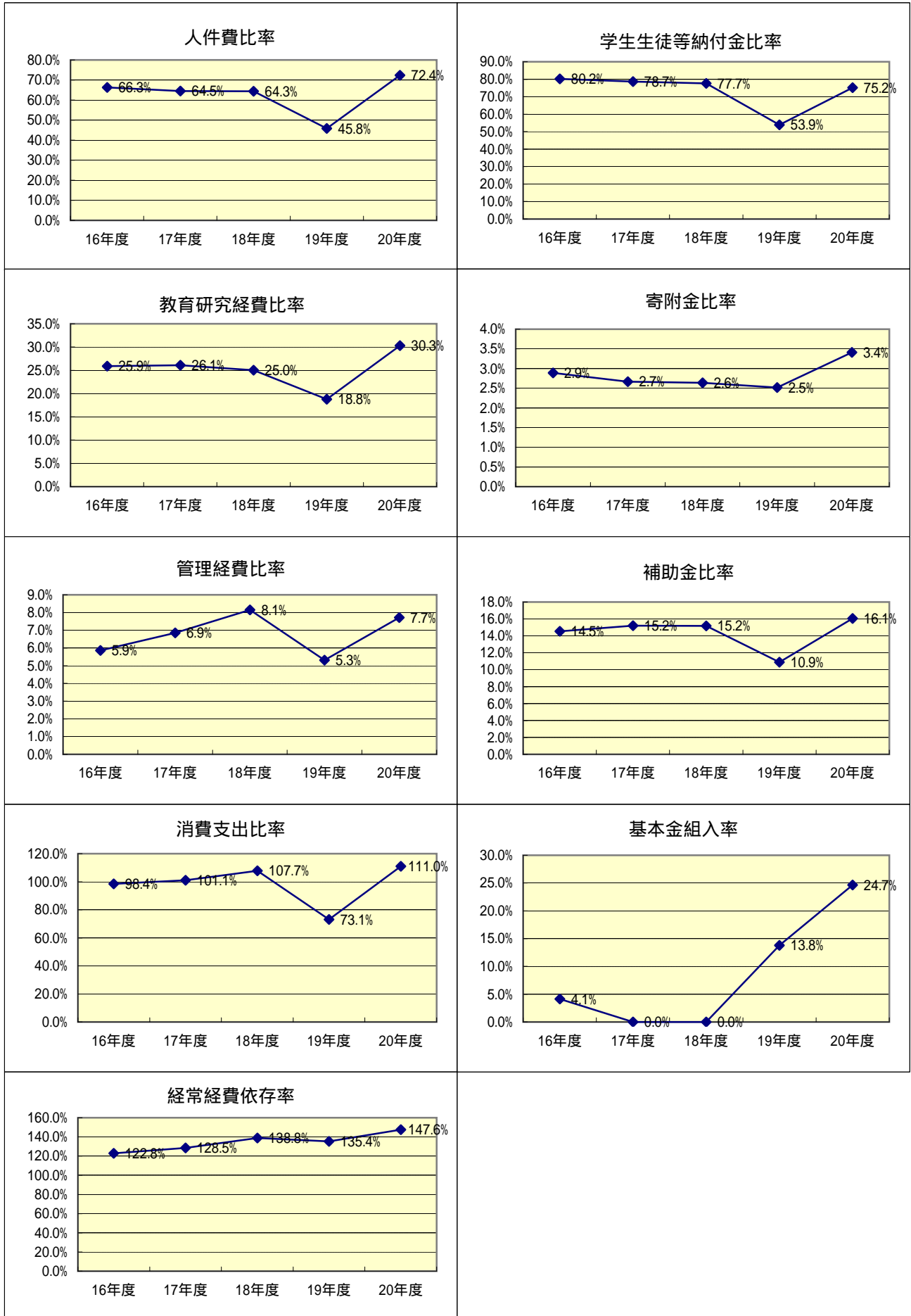
(単位:千円)

資 産 の 部					
科 目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
固 定 資 産 (a)	38,195,202	38,011,409	37,672,080	38,239,994	38,366,144
有 形 固 定 資 産	32,563,435	32,337,830	31,972,184	31,857,634	32,090,623
うち、土地	17,728,082	17,764,688	17,363,360	17,269,670	17,316,670
うち、建物	12,003,360	11,884,699	11,089,640	10,678,193	12,014,961
うち、構築物	932,786	1,036,260	1,103,932	1,002,834	1,033,820
うち、教育研究用機器備品	508,442	416,823	347,789	288,435	398,540
そ の 他 の 固 定 資 産	5,631,767	5,673,579	5,699,896	6,382,360	6,275,521
うち、収益事業元入金	0	0	0	0	0
うち、減価償却引当特定資産	0	0	0	0	0
流 動 資 産 (b)	4,755,317	5,308,204	5,467,345	6,445,380	5,747,528
うち、現金・預金 (c)	4,744,017	5,291,626	5,424,385	6,435,975	5,735,030
うち、有価証券	0	0	0	0	0
そ の 他	11,300	16,578	42,960	9,405	12,498
合 計 (d)	42,950,519	43,319,613	43,139,425	44,685,374	44,113,672
負 債 ・ 基 本 金 及 び 消 費 収 支 差 額 の 部					
科 目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
負 債 (e)	4,676,850	4,575,026	5,106,252	4,786,892	4,693,340
固 定 負 債 (f)	3,284,573	3,428,902	3,682,599	3,720,758	3,281,697
うち、長期借入金	808,824	1,003,236	1,248,608	1,017,108	785,608
うち、学校債	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
うち、退職給与引当金	2,473,849	2,423,766	2,432,091	2,443,223	2,235,662
流 動 負 債 (g)	1,392,277	1,146,124	1,423,653	1,066,134	1,411,643
うち、短期借入金	130,588	180,588	241,500	231,500	231,500
うち、前受金 (h)	659,774	624,929	565,834	462,625	464,230
基 本 金 (i)	40,848,582	39,448,319	39,110,583	40,031,615	41,105,159
ア 第 1 号 基 本 金	40,317,292	38,916,129	38,577,513	38,897,725	39,970,629
イ 第 2 号 基 本 金	0	0	0	600,000	600,000
ウ 第 3 号 基 本 金	46,290	47,190	48,070	48,890	49,530
エ 第 4 号 基 本 金	485,000	485,000	485,000	485,000	485,000
消 費 収 支 差 額 (j)	2,328,759	981,260	1,013,958	133,132	1,684,829
(何) 年度消費支出準備金	0	0	0	0	0
翌年度繰越消費収入超過額又は翌年度繰越消費支出超過額	2,328,759	981,260	1,013,958	133,132	1,684,829
合 計 (e) + (i) + (j)	43,196,673	43,042,085	43,202,877	44,685,375	44,113,670
減価償却額の累積額の合計額	8,245,335	8,528,486	8,857,496	8,969,457	9,631,924
基 本 金 未 組 入 額 (k)	806,029	1,050,441	1,356,725	1,115,225	883,725

財務比率表

分類	比 率	算 式 (×100)	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
消 費 收 支 計 算 書	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}} \frac{(ク)}{(オ)}$	66.3%	64.5%	64.3%	45.8%	72.4%
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}} \frac{(ケ)}{(オ)}$	25.9%	26.1%	25.0%	18.8%	30.3%
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}} \frac{(コ)}{(オ)}$	5.9%	6.9%	8.1%	5.3%	7.7%
	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}} \frac{(セ)}{(オ)}$	98.4%	101.1%	107.7%	73.1%	111.0%
	【経常経費依存率】	$\frac{\text{消費支出}}{\text{学生生徒等納付金}} \frac{(セ)}{(ア)}$	122.8%	128.5%	138.8%	135.4%	147.6%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}} \frac{(ア)}{(オ)}$	80.2%	78.7%	77.7%	53.9%	75.2%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}} \frac{(イ)}{(オ)}$	2.9%	2.7%	2.6%	2.5%	3.4%
	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}} \frac{(ウ)}{(オ)}$	14.5%	15.2%	15.2%	10.9%	16.1%
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}} \frac{(力)}{(オ)}$	4.1%	0.0%	0.0%	13.8%	24.7%
貸 借 対 照 表	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}} \frac{(j)}{(e) + (i) + (j)}$	-5.4%	-2.3%	-2.3%	-0.3%	-3.8%
	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要繰入額}} \frac{(i)}{(i) + (k)}$	98.1%	97.4%	96.6%	97.3%	97.9%
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}} \frac{(a)}{(i) + (j)}$	99.2%	98.8%	98.9%	95.8%	97.3%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金} + \text{固定負債}} \frac{(a)}{(i) + (j) + (i)}$	91.4%	90.7%	90.2%	87.7%	89.8%
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \frac{(b)}{(g)}$	341.5%	463.1%	384.0%	604.6%	407.2%
	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}} \frac{(c)}{(h)}$	719.0%	846.8%	958.7%	1391.2%	1235.4%
	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}} \frac{(e)}{(d)}$	10.9%	10.6%	11.8%	10.7%	10.6%
	負債率	$\frac{\text{総負債} - \text{前受金}}{\text{総資産}} \frac{(e) - (h)}{(d)}$	9.4%	9.1%	10.5%	9.7%	9.6%
		基本金実質組入率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{基本金要組入額}} \frac{(i) + (j)}{(i) + (k)}$	92.5%	95.0%	94.1%	97.0%

## 財務比率(消費収支計算書関係)



## 財務比率 (貸借対照表関係)

